



『夢の実現と、鹿島を世界へ』

七浦小学校 六年 北村 百花

私には夢があります。それは、大好きなダンスを通して有名になり、この「ふるさと鹿島」を世界に知ってもらうことです。

私が生まれ育った鹿島は、自然が豊かで、温かい人々にあふれています。地域の方々が声をかけてくださり、やさしく見守ってくださるこの町が、私は大好きです。

しかし、二〇二五年の都道府県魅力度ランキングで佐賀県は四十五位でした。この結果を知り、私が住むこの鹿島のよさも、まだ十分に伝わっていないのではないかと思います。そして、もっと多くの人に鹿島の魅力を知ってほしいと、強く思うようになりました。

私が今の夢をもつようになったきっかけは、テレビで世界的に活躍するダンサーを見たことです。「もしこの人が鹿島で踊ったら、この町はどう変わるのだろう」と考え、鹿島のために私にもできることがあるのではないかと思います。

今、私は毎日ダンスの練習に励んでいます。思うように踊れなかったり、難しい振り付けに悩んだりすることもあります。それでも、音楽に合わせて踊る時間はとても楽しく、私が自分らしくいられる大切な時間です。練習を重ねる中で、ダンスには人の心を動かす力があると感じるようになり、このダンスで鹿島の魅力を伝えたいと思うようになりました。

夢が叶い、世界的なダンサーになった未来を想像するとわくわくします。私は鹿島に戻り、ダンススタジオを開きたいです。そこで子供たちにダンスを教えたり、イベントを開いたりしながら、私のダンスを通して多くの人に鹿島の魅力を感じてもらえると嬉しいです。自然のすばらしさや人々の温かさが、ダンスとともに世界へ広がっていく、そんな未来を実現させることを目指します。

夢の実現は簡単ではありません。それでも私はあきらめません。大好きなふるさと鹿島にダンスの力で恩返しするために、「佐賀県鹿島市出身のダンサー」として有名になり鹿島の魅力を世界に届けたいです。